

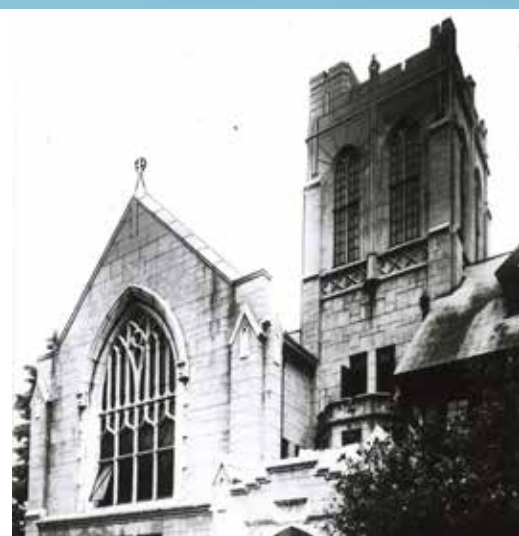
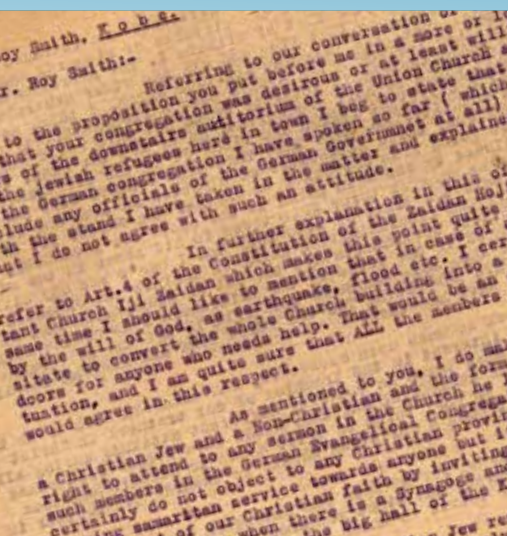


企画展

# 港の見える教会から

—多文化都市神戸とユニオン教会—

神戸の多文化性の一部を150年以上にわたって担ってきたのが、現在神戸市灘区に位置する神戸ユニオン教会です。1871年に創立され、プロテスタント系居留民のために英語とドイツ語で礼拝をおこなってきた同教会は、ドイツ系をはじめとする欧米圏出身者の交流の場として重要な役割を果たしてきました。今回はこれまで公開されて来なかった戦中・戦後の遺物や写真、文書史料を展示し、同教会を通じて見えてくる多文化都市・神戸の歴史と現在を描き出します。是非、この貴重な展示をご覧ください。



会期 令和5年6月27日(火)～7月31日(月)

会場 神戸大学附属図書館社会科学系図書館2階展示ホール

時間 月～金 / 8:45～20:00 (ただし祝日は休館)  
土・日 / 11:00～17:00

お問合せ 神戸大学大学院国際文化学研究科 衣笠太郎  
TEL 078-803-7504  
E-MAIL [tkinugasa@harbor.kobe-u.ac.jp](mailto:tkinugasa@harbor.kobe-u.ac.jp)



阪神「御影」・JR「六甲道」・阪急「六甲」の各駅から市バス36系統「神大正門前」下車 キャンパス内を北へ徒歩約5分

主催 神戸大学国際文化研究推進インスティテュート (Promis)

協力 神戸大学大学院人文学研究科地域連携センター

本展示は、令和4年度・神戸大学国際文化研究推進インスティテュート (Promis) の地域連携センターの連携活動「神戸ユニオン協会での資料整理・調査活動」および、令和4年度採択・大学発アーバンイノベーション神戸「神戸ユニオン教会における歴史資料の調査・分析および観光資源としての活用に関する研究」(研究代表者・衣笠太郎) の成果還元の一環として開催します